

# 自己紹介

宮本友未(みやもと ゆみ)

一般社団法人エンパシティックライフ 代表理事



資格：歯科衛生士、メンタルケア心理士、  
フードコーディネーター、スイーツ・スペシャリスト、  
パンマイスター、医療事務、  
英検2級、普通自動車免許

◎カウンセリング実施：食品加工、飲食業、製造業、人材派遣業、歯科医院他、  
企業各社、個人カウンセリングは多数

◎客演セミナー：生命保険会社（明治安田生命、東京海上日動あんしん生命他）、  
教育機関（光ヶ丘女子高等学校他）、業界団体など多数

# 法人紹介

## 一般社団法人エンパシティブックライフ

「すべての人がいつまでも自分の口で  
食べることができる」社会を実現

を目標に、訪問口腔ケアのできる歯科衛生士の育成、訪問歯科・  
口腔ケアの拡充、訪問歯科・口腔ケアのスタートアップコンサルティング、  
多職種連携、病院・施設での口腔ケア研修等を主な業務とする  
フリーランス歯科衛生士グループ

＜3つの社会的意義を提唱＞

- 人生100年時代のQOL
- 女性の活躍推進
- 歯科業界の人手不足解消



## 訪問歯科衛生士ステーションを設立する

(訪問看護ステーションの歯科分野。

独立した事業体で、歯科衛生士が訪問口腔ケア・摂食支援を行い、ご高齢者様の誤嚥性肺炎予防や食べる喜びの充実に努める)



### 【実現するために必要なこと】

#### ① 訪問先介護施設の確保

(上記サービスを介護施設に導入することで、厚労省が推奨する歯科口腔保健の普及活動に繋がる。が、現状、要介護者・障がい者(児)における歯科口腔保健サービスは、現場では不足している。

これは、介護施設経営者がその必要性を認識していないことが第1原因である)

#### ② 訪問歯科衛生士の育成講座の充足

(また、歯科衛生士の多くは、歯科医院での外来勤務を選択し、訪問口腔ケア・摂食支援に従事していないため、歯科衛生士が、要介護者・障がい者(児)に対する専門的口腔ケア技術・知識を学び、経験できる場所が不足していることが第2原因である)





エンパシティックライフの理念



＊ 食べる ＊  
よろこびを  
共に支える

あなたにできること、わたしにできること、  
それをつなげた時、感動が生まれます。

4つの笑顔を

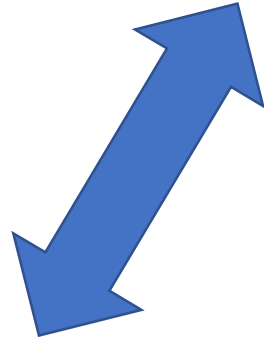


連携します！



Empathetic Life

地域の歯科医院様



エンパシティックライフ

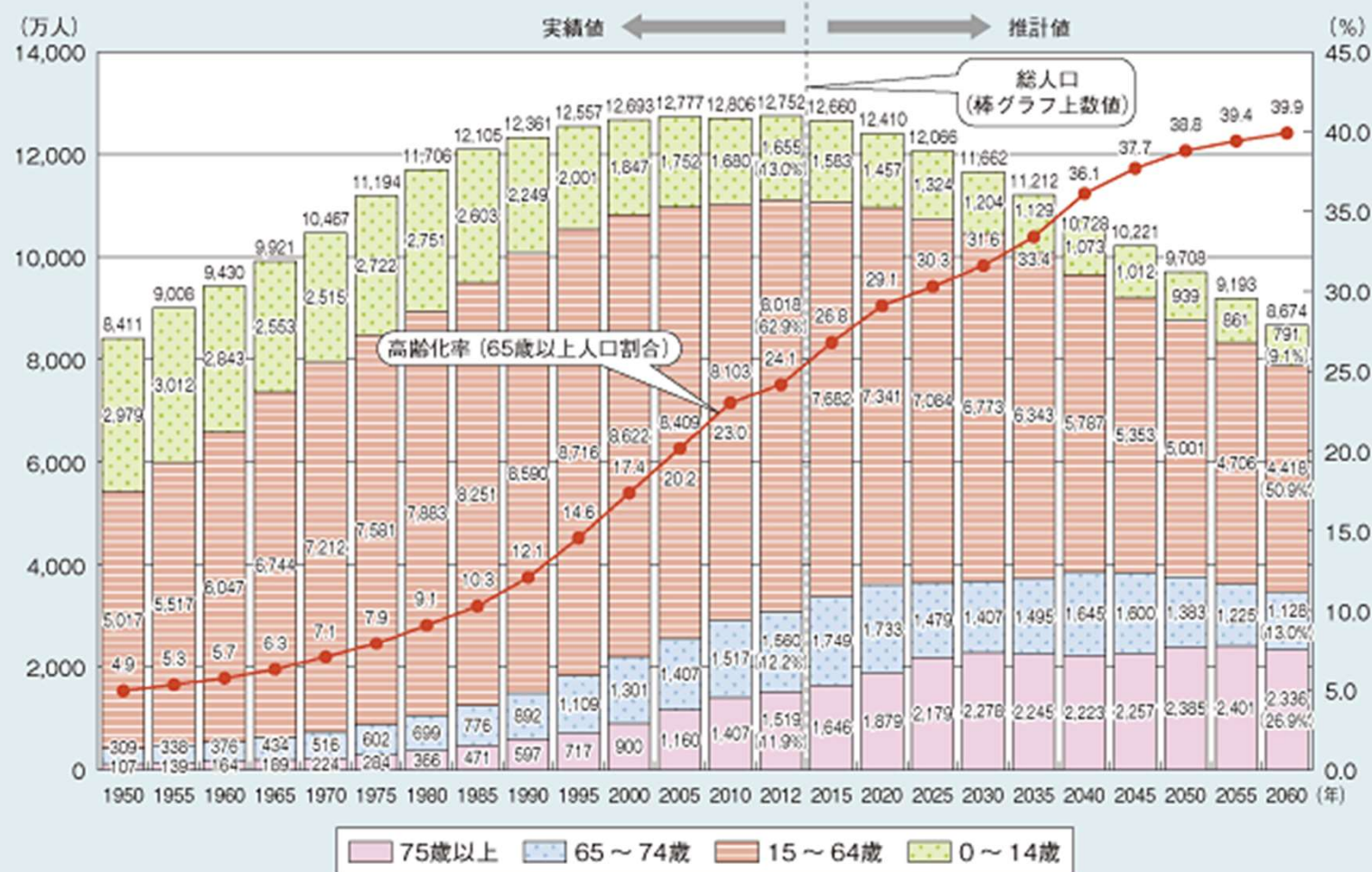


ご利用者様  
ケアマネージャー様

口腔機能のこと、  
摂食嚥下のこと、  
日々の口腔ケアのこと  
お気軽にお問い合わせ  
ください！



図 1-1-4 高齢化の推移と将来推計



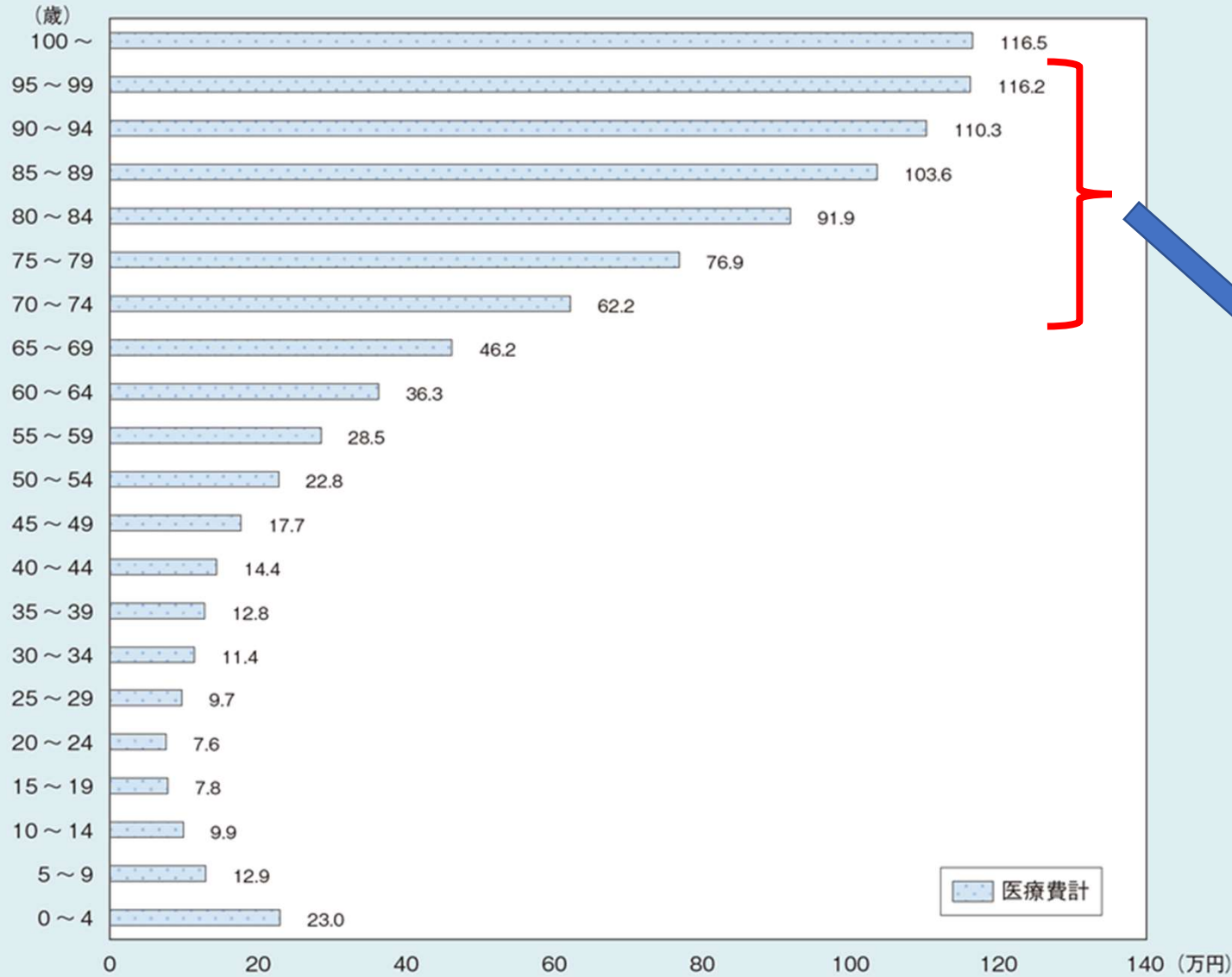
資料：2010年までは総務省「国勢調査」、2012年は総務省「人口推計」（平成24年10月1日現在）、2015年以降は国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口（平成24年1月推計）」の出生中位・死亡中位假定による推計結果  
 (注) 1950年～2010年の総数は年齢不詳を含む。高齢化率の算出には分母から年齢不詳を除いている。

- 総人口の急激な減少
- 後期高齢者人口の増加
- 子どもの数の急激な減少
- 働き手の急激な減少



図1-1-14

年齢階級別1人当たり医療費（平成28年度）医療保険制度分



75歳以上の  
後期高齢者の医  
療費をどのよう  
にして削減する  
かが最重要課題

出典：厚生労働省保険局「医療保険に関する基礎資料」  
(注) 医療費計とは、平成28年4月～平成29年3月診療分の医療費のこと。

上流

う蝕

歯周病

# メタボリック・ドミノ

できるだけ上流で止める

生活習慣

肥満

インスリン抵抗性

遺伝・体質

歯学

医学

生活習慣病

感染症



慶應義塾大学医学部内科学教授 伊藤 裕先生の図を改変

図1 医学の上流に位置する歯学。メタボリックシンドロームなどの生活習慣病の発生をさかのぼると、栄養摂取に関わる咀嚼や咬合機能、そして重要な口腔内細菌の影響へとたどり着く。





## 国・厚生労働省の考え方

- ①超少子高齢社会を乗り切る方法は地域包括ケア以外にない
- ②我々は地域包括ケアしか選ぶことができない
- ③「あらゆる政策の柱」に「**地域包括ケアの推進**」を置く

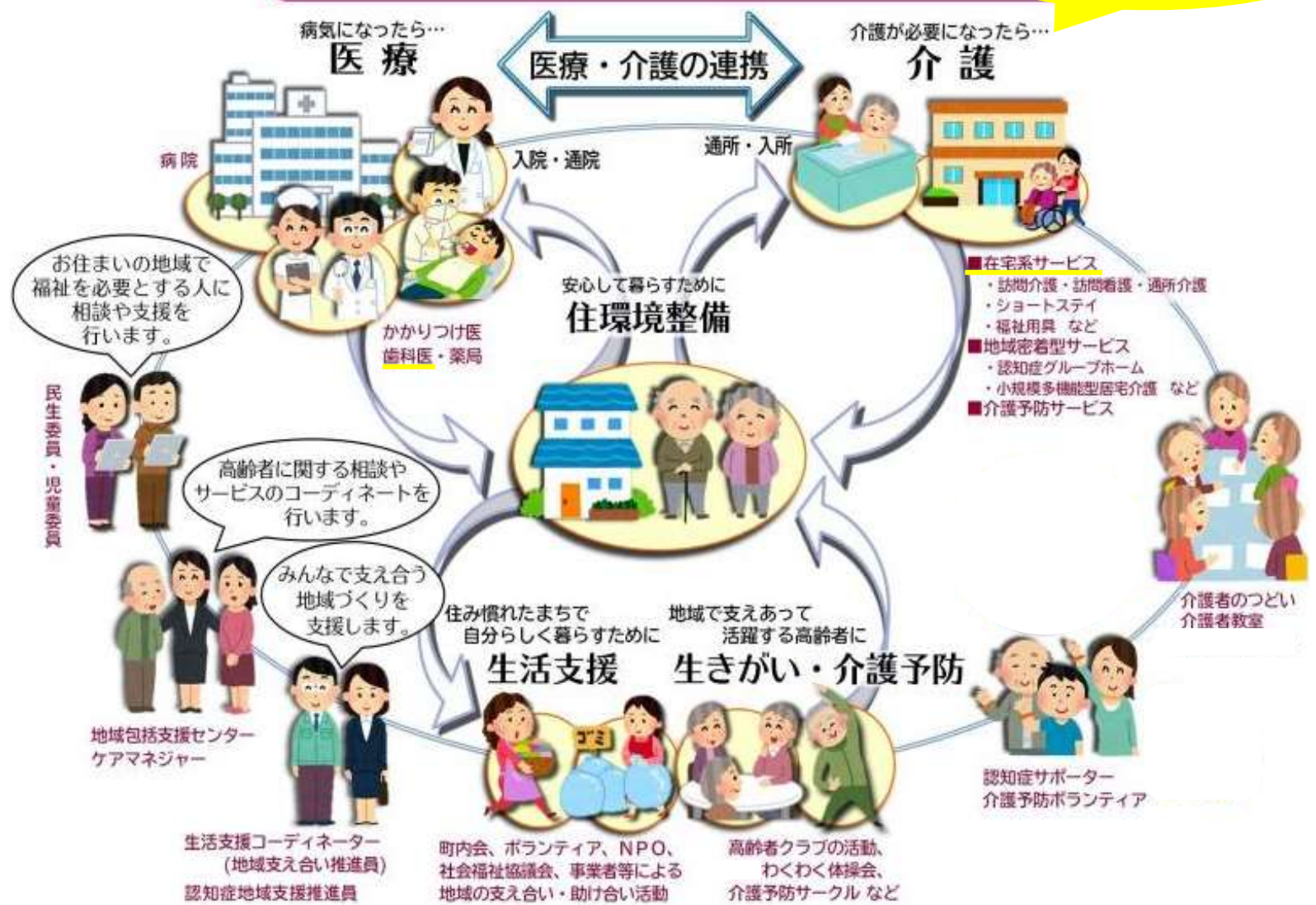


在宅・介護施設での訪問歯科診療の推進



みんなで支え合い、よろこびが生まれる都市

地域包括ケアモデル



社会的ニーズとして



ご高齢者様の誤嚥性肺炎予防のために

ご高齢者様の「食べるよろこびを守る」ために  
(生きがい支援の一環として)

訪問歯科衛生士の育成は必須



Empathetic Life

エンパシフィックライフのサービスを利用することでの

## ①ご利用者様・ご家族様にとってのメリット

1. 食べたいものを安全に食べられるようになる
2. 食べるよろこびを支えるための口腔機能の維持・向上にプラスに働く
3. 誤嚥性肺炎予防のための口腔ケアを徹底してもらえる
4. 口腔ケアの手技・知識・グッズの選定において専門的アドバイスが得られる
5. (介助者様の) 日々の口腔ケアの負担を軽減できる
6. 口腔のことで相談したいことがあれば気軽に相談できる
7. 介護関係の多職種連携の力で、お困りごとが幅広く解決できる



Empathetic Life

<https://empathetic-life.net>



エンパシティックライフのサービスを利用することでの

## ②連携先歯科医院にとってのメリット

1. 自院の歯科衛生士を1人で訪問に行かせるのはまだ不安があるが、エンパシティックライフなら安心・安全なサービスを届けられる
2. 訪問できる歯科衛生士と連携していることで自院の訪問歯科事業の安定を図れる
3. 摂食支援・看取り期・経管栄養・重度障害者（児）等の難症例の対する口腔ケアへの対応が可能になる
4. 院長の役割負担が多岐に渡るので、訪問歯科衛生士の育成まで手が回らない時に、エンパシティックライフと組めばサポートを受けることができる
5. 訪問歯科コーディネート業務もサポートを受けることができる
6. 訪問歯科は未経験で不安だが、サポートを受けることができる
7. か強診の条件をクリアできる
8. 地域に貢献することで、地域と様々な繋がりができる



Empathetic Life

<https://empathetic-life.net>





# ご案内

# 一般社団法人エンパシティブックライフ



Facebook



Instagram



Empathetic Life